



火消しは大変！

少年消防クラブ活動

消火器おにいさん登場



貴重な体験をしました

11月12日（月）の3校時に少年消防クラブの活動として消火訓練が行われました。4年生から6年生まで各学年3名の代表児童が南三陸消防署の方に指導を受け消火器による消火訓練を行いました。「火事だー」という大きな声で消火作業に向かい、消火器を持った瞬間「重い」といいながらやっとの事で火に見立てたボードに向かい水を噴射させました。子供が実際に消火活動を行う可能性は低いですが火を消す大変さを感じた体験となりました。



避難訓練と少年消防クラブ活動終了後の閉会行事では児童を代表して6年の三條愛夏さんから消防署員の鈴木さん、佐々木さん、菊地さんへお礼の言葉が述べられました。現在、秋の火災予防運動期間中(11/9～15)です。「火遊びはしません」少年消防クラブの誓いのことばを守ります。

避難訓練と少年消防クラブ活動に菅原文雄様、小野寺久幸様、西城光之様、阿部武大様、入谷駐在所の千枝昭雄様が来校していただきました。コミュニティスクール推進委員と防災教育推進委員として貴重なご意見をいただきありがとうございました。



少年消防クラブの活動と同時に避難訓練(火災想定)が実施されました。南三陸消防署から三名の署員の方に来ていただき避難の様子や「おはしも」を心掛けながら避難することをご指導いただきました。先月には少年消防クラブの出前授業でご指導いただいたことを復習する場面でも一年や二年の児童がすかさず答えていました。学習の成果があらわれた場面が見られ感心させられました。子供たちの防災に対する意識が高くなっています。

防災学習の成果は？